

ま え が き



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の状況について公表し、県民の皆様のご理解を頂いておりますが、今回は平成27年度実質当初予算と平成26年度下半期の財政状況についてご説明申し上げます。

最近の本県経済は、海外景気の下振れリスクがあるものの、北陸新幹線開業の効果もみられはじめており、緩やかに回復しております。

また、財政状況は、職員費の削減など行財政改革の効果がようやく目に見える形で発現し、基金の取り崩しに頼らない財政運営が可能となる状況に戻りつつありますが、今後、社会保障関係経費の増加や北陸新幹線金沢・敦賀間の整備の本格化に伴う負担の増加が見込まれるなど、依然として厳しい状況にあります。

こうした状況の中、今回の予算編成にあたっては、平成27年度当初予算と平成26年度第1次3月補正予算を一体のものとして編成し、国の地方創生に向けた取り組みや災害対策などの公共投資を盛り込んだ経済対策補正予算を最大限活用して、本県にとって「100年に一度」ともいえる北陸新幹線開業後の最初の予算であることから、「北陸新幹線金沢開業効果の最大化と県内各地・各分野への波及」のほか、地方創生に向けた石川版の総合戦略である「いしかわ創生総合戦略（仮称）の先行実施」、「県民生活の安全・安心の確保」といった点に特に重点を置いて編成いたしました。

そして、こうした重点課題に積極的に取り組むとともに、持続可能な財政基盤を確立するため、本年3月に「行政経営プログラム」を策定し、これまで「行財政改革大綱2011」に基づき積極果敢に取り組んできた歳入歳出全般にわたる各種の改革を引き続き進めてまいります。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。

平成27年6月1日

石川県知事 谷 本 正 憲

も く じ

第1 平成27年度実質当初予算の概要	2
Ⅰ 予算はどのような考えで編成したのですか。.....	2
Ⅱ どのような事業が盛り込まれているのですか。.....	3
Ⅲ 予算額はいくらですか。.....	6
Ⅳ 必要とするお金はどうやって賄うのですか。.....	8
Ⅴ 予算はどのような目的に使われるのですか。.....	10
第2 石川県の財政状況	14
Ⅰ 石川県の財政状況はどうですか。.....	14
Ⅱ 今後の財政見通しはどうなりますか。.....	24
第3 平成26年度下半期の補正予算と決算見込みの概要	26
Ⅰ 平成26年度下半期に編成された補正予算の主な内容は何ですか。.....	26
Ⅱ 平成26年度予算の執行状況はどうですか。.....	30
Ⅲ 平成26年度の決算見込みはどうですか。.....	31
第4 平成27年度当初予算を家計簿に例えると	32
資料編	35